



令和6年11月29日 No. 10 文責：植松 満幸

創る姿がみえた学校行事

10月のことになりますが、多くの学年で社会見学が行われました。2年生の乗り物遠足、3年生の諏訪巡り、4年生の長野見学、6年生の修学旅行などです。それらの行事に向けて子どもたちは準備を進めてきました。係活動を教師の方で提案をして進めることが以前は多くありました。しかし、学校教育目標のグランドデザインにも「活動づくり」として「創る」という事を提案していることもあり、各学年の児童が、行事において創造的に活動していたことがうかがえました。

2年生は、班長さんが中心になって整列やゴミ拾いを呼びかけたりする姿がありました。

3年生は学年集会で話し合い、「どんな係があったらいいか」を考え取り組みました。その意義を考えたからでしょうか、当日は各係が率先して声をかけていました。列が少し乱れたら、先生ではなく班長さんから「並んで歩いて！」と声をかけるなど、初めての係活動でも実に堂々とした姿がありました。

4年生は各係の活動がとても主体的でした。すべての係が沢山調べたり、計画を立てたり、立派なしおりにまとめたりしていました。レク係は自分たちで調べてパンフレットを作り、それを基にレク活動を進めていました。保健係は宿坊でのお昼の頂き方を調べ、事前に皆で練習するなど、ユニークで創造的な係活動に取り組んでいました。

6年生は部屋割りやバスの座席を自分たちで話し合い、友だちのことを配慮しながら決めだしたり、係活動も主体的に声をかけたりしていました。圧巻だったのは見所を紹介した冊子でした。一人一人がおすすめポイントを検索してまとめ、紹介するなど、子どもたちが作ったものとは思えない素晴らしいものができていました。また、当日は「都会の人を元気にする会」という会を発足させ、バスの中から手を振って多くの人に振り返ってもらうという活動に取り組みました。子どもたち曰く「こんなビルに囲まれた中で生活はさぞかしストレスを感じるだろうから、元気にしてあげたい」という気持ちだったようです。沢山の人にバスの中から手を振り、振り返してくれる人がいると「やったー」と大喜びをしていました。2日間で150人以上が手を振り返してくれたようです（よく数えました）。

このように、「創る」という活動が社会見学にも繋がってきています。創造性が益々伸びていくことを願っています。



コヒガシマン登場 児童会祭り

11月25日には「児童会祭り」が行われました。各児童会が、それぞれの委員会の内容にちなんだコーナーを企画して取り組みました。どの委員会も「前例踏襲にならないように、自分たち独自のことをやりたい」という願いが強く感じられました。まずは児童会祭りの名称です。「わくわくフェスティバル」として、みんなの楽しい気持ちを盛り上げました。手作りのポスターも、「・なかよく・たのしく・げんきに」「入場無料」などの文言とレイアウトで、イベント感が出ていました。

そして各ブースでは、それぞれの委員会が、クイズや大縄飛び、輪投げ、モグラたたき風ゲームなどを、委員会に関連した内容でみんなに楽しんでもらうことを考え、縦割り班ごとと楽しむことができました。

人権旬間・参観日・家庭教育学級

現在人権旬間として取り組んでいます。各学年が以下の内容について体験を通して考え、実践する姿に繋がるように取り組んでいます。

- 1年生 耳が不自由な方とお話をしてみよう
- 2年生 高齢者のみなさんを知ろう
- 3年生 アイマスク体験
- 4年生 ガイドヘルプ体験
- 5年生 車椅子体験
- 6年生 ユニバーサルデザインについて学ぼう

また、26日の参観授業後の家庭教育学級では、気象予報士、看護師、ケアマネジャーの3刃流の実践者の北野旦浩さんをお招きして「気象予報士×看護師のお天気カルテ〜ぼくらの住んでる茅野市の個性を知ろう〜」をテーマにお話を頂きました。信州大学在学中に夢だった「気象予報士」の受験をして合格し、その資格を活かしてテレビ局にお勤めされていました。その後震災等を通して災害医療にも興味を持たれ、看護学校に通って看護師の資格を取り、また、ケアマネジャーの資格も取るというバイタリティーあふれる方でした。茅野、諏訪地域の地形的な特徴を「患者」に例えながら気象的な考察をしてくださいました。諏訪地域は山に囲まれていて大雨の危険性が少ないこと。地形的に北西から南東、又のその逆の風が吹くこと。1時間当たり1mmの雨量は、1平方メートルあたりで牛乳パック1本分というわかりやすい解説で、1時間あたり50mmという降水量がいかに多いかをイメージすることができました。子どもたちからは「3つのうち一番やりたい仕事はなんですか」「気象予報士の試験はどのくらい難しいですか」「一番大変なことは何ですか」など、子どもらしい質問が出されました。夢を持ち、それを実現しようと果敢にチャレンジする気持ちを教えていただきました。キャリア教育の大切な一環としての家庭教育学級となりました。



公民館まつり

昨年に引き続き11月3日に地域の大勢の方が来校され開催されました。ステージでは湖東小わくわく講座の「紙芝居」クラブが楽しいお話を、「獅子舞」クラブは今までの練習の成果を大勢の前で、音楽好きが集まった「音楽クラブ」はきれいな歌声を披露してくれました。フロアでは6年2組が取り組んでいる「祭り」の3つのブースも参加をし、地域の方との交流の場となりました。そのひとつ「モグラたたき」のコーナーでは自分たちでプログラミングした叩いた数のカウンターや効果音、アニメーションなどを駆使したモニターと、小さい子にはゆっくり出てきて、大きい子には素早く出てくる「モグラ」など、相手意識の高い活動が繰り広げられ、地域の皆さんも「6年生ともなると、素晴らしい力がある」「これからは是非参加して欲しい」と大好評となりました。地域の方からのこのような励ましが子どもたちの力になります。



12月の予定

- (11/18~11/29 人権旬間)
- 2日(月) 交通安全指導
読書旬間(～13日(金))
- 3日(火) わくわく講座最終回
地区子ども会 地区懇談会
- 6日(金) 3, 5年スケート教室
- 11日(水) 2年人権読み聞かせ

- 11日(水) 保護者懇談会 (～17日(火))
*17日は人数の多い学年
【懇談会中は4時間授業】(下校1:50)
- 12日(木) 4年清掃センター見学
- 19日(水) 2, 4年スケート教室
- 23日(月) 2学期終業式(下校2:25)
- 24日(火) ～1月7日(火) 年末年始休業